

日時 : 平成31年2月26日(火) 15:30~17:00

場所 : 会議室

1 学校長より開会の挨拶

2 防災ボランティア報告

大阪府教育庁による平成30年度学校安全総合支援事業の防災ボランティア活動の推進事業に申し込み、平成30年12月21日から12月24日の3泊4日に渡って行った、宮城県名取市閑上地区・宮城県本吉郡南三陸町などにおける防災ボランティア活動について報告。

3 協議

・「平成30年度学校経営計画および学校評価について」

学校長より説明。

・「学校教育自己診断について」

生徒・保護者・教員より回収されたアンケートに基づいて、結果と考察を首席より報告。

・「今年度の進路状況について」

平成30年度、本科生14名・専攻科生9名の進路状況について、キャリア教育部長より報告。

・「今年度の生活指導状況について」

平成30年度の遅刻件数・懲戒件数等について、生活指導部長より報告。

・「今年度の取り組みより、DAISUP!について」

DAISUP2号の発行、1月に筑波技術大学より石原教授を招いて行った教員研修会について、研究・支援部長より報告。

4 報告

・「平成31年度使用教科書の採択について」

来年度、使用教科書について、教務部長より報告。

5 保護者からの意見書について

・保護者からの意見書はなかった旨、教頭より報告。

<委員からの意見>

- 自然災害の恐ろしさを実際に感じるのは大切なことです。そして、それを周りの人にどう伝え、働きかけていくか。それを改めて思い出させてください。
- 災害ボランティア活動は、本当に貴重な体験です。今回の経験を生かして、災害に対する備えなど、色々な場所で伝えていってほしい。
- 生徒のアンケート結果から、満足度は上がってきており、懲戒件数も減少していて、学校全体が良い方向に向かっていると感じた。
- DAISUP については、今後も頑張って取り組んでもらいたい。コミュニケーション力が上がり、コミュニケーションがきちんととれれば、職場でのリーダーとして活躍できる方がたくさんいると思うので、企業の立場から、是非先生方に頑張ってほしい。
- 聴覚障がい者にとって、言葉の獲得は大事。DAISUP の取り組みを深めていってほしい。

6 学校長より 閉会の挨拶

7 教頭より 次回の連絡